

平成25年5月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年1月10日

上場会社名 前田金属工業株式会社 上場取引所 大
 コード番号 5967 URL <http://www.tonetool.co.jp/>
 代表者 (役職名)取締役社長 (氏名)佐藤憲史
 問合せ先責任者 (役職名)管理部長 (氏名)井上昌良 (TEL)06(6649)5967
 四半期報告書提出予定日 平成25年1月11日
 配当支払開始予定日 平成25年2月14日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年5月期第2四半期の連結業績(平成24年6月1日～平成24年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年5月期第2四半期	2,015	9.7	223	34.7	235	31.5	135	183.9
24年5月期第2四半期	1,837	14.3	165	40.2	178	31.2	47	8.4
(注) 包括利益	25年5月期第2四半期		217百万円(134.9%)		24年5月期第2四半期		92百万円(-%)	

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
25年5月期第2四半期	13	.19	—	—
24年5月期第2四半期	4	.68	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年5月期第2四半期	5,180	39.5	2,045	39.5	—	—
24年5月期	5,085	36.4	1,852	36.4	—	—
(参考) 自己資本	25年5月期第2四半期		2,045百万円		24年5月期 1,852百万円	

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
24年5月期	—	3.00	—	5.00	8.00	—
25年5月期	—	3.00	—	—	—	—
25年5月期 (予想)	—	—	—	5.00	8.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年5月期の連結業績予想(平成24年6月1日～平成25年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	4,200	8.5	440	14.3	400	△0.3	340	28.7	33	.15

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日(平成25年1月10日)公表いたしました「平成25年5月期第2四半期累計期間業績予想と実績値の差異並びに業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年5月期2Q	11,713,000株	24年5月期	11,713,000株
25年5月期2Q	1,401,929株	24年5月期	1,531,276株
25年5月期2Q	10,255,740株	24年5月期2Q	10,184,125株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- (1) 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。
- (2) 平成25年5月期の連結業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日(平成25年1月10日)公表の「平成25年5月期第2四半期累計期間業績予想と実績値の差異並びに業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成における特有の会計処理の適用	3
(3) 会計処理の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結会計期間	7
(3) 連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(7) 重要な後発事象	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要等を背景に、緩やかに回復しつつありますが、円高の長期化、欧州の債務問題に加え、中国経済の減速懸念ならびに日中関係の悪化など世界的な経済減速の影響が深刻化してきており、企業を取り巻く環境は依然として不透明な状況で推移いたしました。

このような経済状況のもと、当社グループは、「ボルト締結分野」においてお客様に満足いただける製品の開発・提供するために、新工場の本格操業を開始し生産体制の増強を図るとともに、迅速なお客様の課題解決を実現するために開発・技術サポート体制の強化を図ってまいりました。また、国内外市場で信頼されるブランドの育成を最重点課題と位置付け「TONEブランド」の浸透を図るために、品質の向上、お客様要望を的確に捉えた新規製品の開発と製品供給に努めてまいりました。さらに市場深耕を図るため特殊品受注をより一層推進するなど売上高の伸長に懸命な努力をいたしました。

その結果、作業工具の売上高は、回復に向かいつつある個人消費・設備投資の増加などを背景に、11億8千8百万円となりました。機器類の売上高は、特殊品受注に加え、東南アジア向け輸出や北米市場の緩やかな回復にも支えられ8億2千6百万円となりました。従いまして当第2四半期連結累計期間における売上高合計は20億1千5百万円（前年同期比9.7%増）となりました。

損益面につきましては、売上高の増加を主因に改善することができ、あらゆる諸経費の圧縮に努めたことにより、営業利益は2億2千3百万円（前年同期比34.7%増）、経常利益は2億3千5百万円（前年同期比31.5%増）となりました。

しかしながら、保有株式の価格下落による投資有価証券評価損6千1百万円の計上を余儀なくされ、四半期純利益は1億3千5百万円（前年同期比183.9%増）となりました。

各セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

国内におきましては、作業工具類ならびに機器類の売上に関して緩やかな回復基調がありますものの、依然として動きは不安定な状況の中、売上の伸長に懸命な努力を傾注いたしました結果、売上高合計は15億4千6百万円（前年同期比7.7%増）となりました。その内訳は、西日本全体が7億5千5百万円（前年同期比13.7%増）、東日本全体が7億9千1百万円（前年同期比2.6%増）であり、前年同期を大きく上回りました。

海外におきましては、東南アジア市場を中心に作業工具類の売上が引続き好調に推移するとともに、北米市場の緩やかな回復を背景に機器類における売上も一部に回復の兆しが見受けられ、輸出合計は4億6千8百万円（前年同期比16.8%増）となり、前年同期を大きく上回りました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

資産合計は51億8千万円となり前連結会計年度末に比べ9千5百万円増加しました。

この主な要因は投資有価証券の減少8千6百万円等がありましたが、商品及び製品の増加1億6千9百万円等によるものであります。

(負債)

負債合計は31億3千4百万円となり前連結会計年度末に比べ9千8百万円減少しました。この主な要因は、支払手形及び買掛金の増加7千1百万円等がありましたが、短期借入金の減少1億6百万円等によるものであります。

(純資産)

純資産合計は20億4千5百万円となり前連結会計年度末に比べ1億9千4百万円増加しました。この主な要因は、利益剰余金の増加7千6百万円等によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、復興需要等を背景に売上也堅調に推移しており、増収効果、コスト削減効果が見込まれるため、当初予想を上回る見通しであることから、第2四半期連結累計期間の業績予想を修正いたしました。

また、通期業績予想につきましては、売上高は当初予想どおりとなる見通しですが、利益面では事業所集約に伴う土地建物売却による譲渡益を計上することとなり変更いたしました。詳細につきましては、本日（平成25年1月10日）公表いたしました「平成25年5月期第2四半期累計期間業績予想と実績値の差異並びに業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年6月1日以後に取得した有形固定資産等については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

この減価償却方法の変更による影響は軽微であります。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	190,181	244,195
受取手形及び売掛金	1,171,106	1,161,666
有価証券	5,583	—
商品及び製品	602,869	772,480
仕掛品	326,563	250,118
原材料及び貯蔵品	326,361	388,592
その他	13,632	11,056
貸倒引当金	△5,270	△3,450
流動資産合計	2,631,028	2,824,659
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	576,274	571,405
機械装置及び運搬具(純額)	71,666	63,001
工具、器具及び備品(純額)	27,526	24,801
土地	740,348	740,348
リース資産(純額)	60,731	69,699
建設仮勘定	372	1,066
有形固定資産合計	1,476,919	1,470,323
無形固定資産		
リース資産	12,913	40,212
ソフトウェア仮勘定	92,380	—
その他	7,394	56,085
無形固定資産合計	112,687	96,297
投資その他の資産		
投資有価証券	628,929	542,906
その他	246,521	256,282
貸倒引当金	△10,738	△10,363
投資その他の資産合計	864,713	788,826
固定資産合計	2,454,320	2,355,446
資産合計	5,085,349	5,180,106

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年11月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	655,273	726,907
短期借入金	1,123,580	1,017,550
リース債務	28,752	29,122
未払法人税等	16,540	40,725
賞与引当金	50,185	3,711
未払金	107,926	135,606
未払費用	34,967	69,909
設備関係支払手形	3,680	3,190
その他	7,963	24,474
流動負債合計	2,028,870	2,051,197
固定負債		
長期借入金	746,368	673,878
長期末払金	98,315	87,681
リース債務	97,849	85,972
繰延税金負債	43,021	41,574
退職給付引当金	197,911	173,388
資産除去債務	18,701	18,740
その他	2,300	2,300
固定負債合計	1,204,467	1,083,536
負債合計	3,233,337	3,134,733
純資産の部		
株主資本		
資本金	605,000	605,000
資本剰余金	163,380	163,380
利益剰余金	1,518,365	1,595,016
自己株式	△403,240	△369,138
株主資本合計	1,883,505	1,994,258
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△31,494	51,114
その他の包括利益累計額合計	△31,494	51,114
純資産合計	1,852,011	2,045,372
負債純資産合計	5,085,349	5,180,106

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年6月1日 至平成23年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成24年11月30日)
売上高	1,837,053	2,015,412
売上原価	1,157,470	1,223,084
売上総利益	679,583	792,328
販売費及び一般管理費	※ 513,822	※ 569,005
営業利益	165,760	223,322
営業外収益		
受取利息	752	317
受取配当金	11,304	12,355
投資有価証券売却益	4,331	—
受取賃貸料	1,080	2,700
その他	2,909	5,466
営業外収益合計	20,379	20,839
営業外費用		
支払利息	6,360	6,913
投資有価証券売却損	—	256
不動産賃貸原価	666	1,280
その他	425	704
営業外費用合計	7,452	9,154
経常利益	178,687	235,007
特別損失		
投資有価証券評価損	129,414	61,013
特別損失合計	129,414	61,013
税金等調整前四半期純利益	49,273	173,993
法人税、住民税及び事業税	1,623	38,721
法人税等調整額	—	—
法人税等合計	1,623	38,721
少数株主損益調整前四半期純利益	47,649	135,271
四半期純利益	47,649	135,271

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年6月1日 至平成23年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成24年11月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	47,649	135,271
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	45,116	82,608
その他の包括利益合計	45,116	82,608
四半期包括利益	92,766	217,880
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	92,766	217,880

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年6月1日 至平成23年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成24年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	49,273	173,993
減価償却費	38,212	57,018
貸倒引当金の増減額(△は減少)	8,018	△2,194
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△35,847	△24,523
賞与引当金の増減額(△は減少)	△36,272	△46,473
未払人件費の増減額(△は減少)	37,189	34,205
受取利息及び受取配当金	△12,057	△12,673
支払利息	6,360	6,913
有価証券売却損益(△は益)	△4,331	256
投資有価証券評価損益(△は益)	129,414	61,013
受取賃貸料	△1,080	△2,700
不動産賃貸原価	—	1,000
売上債権の増減額(△は増加)	△4,683	9,440
たな卸資産の増減額(△は増加)	△50,591	△155,397
仕入債務の増減額(△は減少)	△81,855	71,633
未払消費税等の増減額(△は減少)	5,130	7,869
未収消費税等の増減額(△は増加)	3,127	4,394
その他	22,926	4,729
小計	72,932	188,506
利息及び配当金の受取額	12,304	12,710
利息の支払額	△6,253	△6,857
法人税等の支払額	△1,962	△13,945
営業活動によるキャッシュ・フロー	77,020	180,413
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△247,434	△6,267
投資有価証券の売却による収入	99,244	106,453
投資有価証券の償還による収入	6,840	5,046
投資不動産の取得による支出	△100,505	—
投資不動産の賃貸による収入	1,080	2,700
保険積立金の積立による支出	△1,157	△1,220
その他	232	△9,969
投資活動によるキャッシュ・フロー	△241,700	96,741

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年6月1日 至平成23年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成24年11月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△50,000	△100,000
長期借入れによる収入	350,000	70,000
長期借入金の返済による支出	△129,823	△148,520
配当金の支払額	△50,530	△50,839
リース債務の返済による支出	△6,119	△14,694
長期未払金の返済による支出	—	△5,475
自己株式の売却による収入	—	26,520
自己株式の純増減額(△は増加)	△509	△130
財務活動によるキャッシュ・フロー	113,017	△223,140
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△51,661	54,014
現金及び現金同等物の期首残高	261,646	190,181
現金及び現金同等物の四半期末残高	※ 209,984	※ 244,195

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

【セグメント情報】

① 前第2四半期連結累計期間(自平成23年6月1日至平成23年11月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	四半期連結損 益計算書計上 額(注)2
	西日本	東日本	海外	計			
売上高							
外部顧客への売上高	658,112	777,694	401,246	1,837,053	—	1,837,053	1,837,053
セグメント間の 内部売上高又は振替高	6,291	△6,291	—	—	—	—	—
計	664,403	771,403	401,246	1,837,053	—	1,837,053	1,837,053
セグメント利益又は損失(△)	28,945	55,236	81,579	165,760	—	165,760	165,760

(注) 1 当社には、報告セグメントに含まれない事業セグメントはありません。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

② 当第2四半期連結累計期間(自平成24年6月1日至平成24年11月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	四半期連結損 益計算書計上 額(注)2
	西日本	東日本	海外	計			
売上高							
外部顧客への売上高	752,266	794,632	468,514	2,015,412	—	2,015,412	2,015,412
セグメント間の 内部売上高又は振替高	3,248	△3,248	—	—	—	—	—
計	755,514	791,384	468,514	2,015,412	—	2,015,412	2,015,412
セグメント利益又は損失(△)	74,614	63,570	85,137	223,322	—	223,322	223,322

(注) 1 当社には、報告セグメントに含まれない事業セグメントはありません。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

当社は経営資源の効率化のため、平成24年12月21日をもちまして下記固定資産を譲渡いたしました。

- | | |
|----------|----------------------|
| ① 譲渡の理由 | 事業所集約に伴う旧開発センターの譲渡 |
| ② 譲渡の相手先 | 株式会社住商 |
| ③ 譲渡資産 | 大阪市城東区諏訪四丁目に所在する土地建物 |
| ④ 売買契約日 | 平成24年12月21日 |
| ⑤ 引渡日 | 平成24年12月21日 |
| ⑥ 譲渡価格 | 72,000千円 |
| ⑦ 譲渡益 | 57,466千円 |